

第71回 勝田全国マラソン

1/28(日) 茨城県ひたちなか市

表町商店街スタート
石川運動ひろばゴール



JX金属  第71回勝田全国マラ



花野桃子選手

女子10km 39歳以下の部



小井戸涼選手

勝田全国マラソン大会がチームの本拠地である茨城県ひたちなか市で開催され、71回を数える歴史ある大会に、全国から約13000人を超えるランナーが参加しました。

当部からは7名の選手と高橋マネージャーが女子10km39歳以下の部に出場し、花野選手と小井戸選手が終始トップで並走し、ラスト勝負を制した花野選手が初優勝を飾りました。

また、長峯選手は今大会で現役を引退することとなり、選手としてのラストランとなりました。

今後は、社業に専念致します。たくさんのご声援をいただきありがとうございました。



長峯野々花選手 ラストラン

女子10km 39歳以下の部



花野 桃子選手

1位 33分38秒
自己新記録



1/14に出場した全国都道府県対抗女子駅伝の時に比べると、状態を上げることはできていたので最後まで粘り切って走ることを目標に臨みました。

前半は自分のリズムで走り、後半はきつい中でも最後まで追い込むことができました。



＼ももこ〜!! /

まだまだ課題はありますが、練習を積んでいる段階としては良い刺激になったので、次の全日本実業団ハーフマラソンでも目標を達成できるよう練習に取り組んでいきます。

沿道や他のランナーの方々からの応援がとても多く、久しぶりに走っていて楽しく感じることができたレースでした。

この気持ちを忘れずに、これからも頑張ります! 応援ありがとうございました。

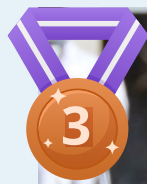
小井戸 涼選手

2位 33分38秒



たくさんの応援ありがとうございました。今回は今後につなげていくために練習の一環として走りました。2連覇できず悔しい気持ちはあるものの合宿後の疲労がある状態の中、チームメイトの存在もあって自分で設定したタイムをクリアすることができました。また次の目標に向けてチーム内で切磋琢磨し、怪我にも気をつけながら日々の練習を積み重ねていきたいと思います。





鈴木 樺蓮選手
3位 34分04秒
自己新記録

今回、久しぶりに出場する10kmのロードレースで少し緊張していましたが、駅伝以外でたくさんの会社の方々に応援していただけの中で走れるレースは少ないので、自分にとっては少し長い距離の10kmでも、途切れない声援に力をもらい最後まで頑張ることができました。
走っている最中はとてもきつかったのですが、走り終わってみれば楽しかったと感じることができた大会でした。
本当にたくさんの熱い応援ありがとうございました。



佐々木 瑠衣選手
4位 34分25秒

鍛錬期の大きな練習の一つという位置づけで出場した今回のレースは、疲労がある中でもしっかりと追い込むことを目的として走りました。
レース後半の課題や強化すべきところなどは明確になっているので、この後の鍛錬期でもしっかりと強化していきたいと思います。
勝田マラソンは地元が盛り上がるとても大きな大会で、レース中はたくさんの声援が聞こえてすごく元気をいただいた大会でした。応援ありがとうございました。



橋野 玲奈選手
6位 34分39秒

インフルエンザから回復して、すぐのレースで体調的にも痛み上がりのきつい中だったので、練習の一環としてゆっくりのペースで走る予定でしたが、会社の方々と地元の方々のたくさんの声援に後押しをいただいてペースも上がり、苦しいよりも楽しいと思える10kmでした。
今年度は今大会が最後のレースになるので、春からのトラックレースに備えて3月までは練習でしっかりと土台をつくり結果に繋げていけるように頑張ります！



佐々木 芽衣選手
7位 35分13秒

今大会は合宿の疲労が残る中ではありましたが、鍛錬期間の練習の一環としてレース中盤から後半の走りを課題とし臨みました。
レース途中に、合宿中から気になっていた足の痛みが出てしまっ目的通りの走りは出来なかったのですが、たくさんの応援のおかげで最後まで気持ちを切らさずに走り切ることができました。
身体の状態はまだまだ本調子ではありませんが、この冬期に今できること、やるべきことを一日一日継続して丁寧に積み重ね、しっかりと強化していきたいです。
応援ありがとうございました。

ジョグで参加しました!

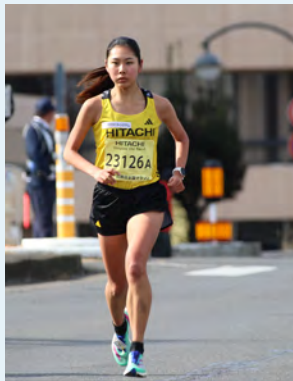


高橋 実里
マネージャー



長峯 野々花選手 9位 37分57秒

今大会をラストランとして現役を引退します。
脚の状態があまり良くて不安はありましたが、現役最後のレースは笑顔で楽しく走り切ることを大事にしてスタートしました。
沿道から私の名前を呼んでくれる声絶え間なく聞こえてきて、本当に沢山の方々に応援してもらっていたことを実感し胸が熱くなりながら走らせてもらうことができました。
日立女子陸上部へ入部してからは高校の時に比べて上手く走れない日々が多く、陸上競技に対して楽しいよりも苦しい気持ちが大きくなっていました。それでも3年間続けてこられたのは、こんな私に対しても最後まで応援、期待してくれる方々がいたからです。
結果的にはその期待にお応えすることができず申し訳ない気持ちは大きくなりますが、何とか期待に応えようと自分なりの精一杯の努力は続けてこられたように思います。
自分を支えてくださる周りの人たちがいたから、走ることを怖いと感じた時も自分を奮い立たせることができ最後まで陸上を好きな気持ちを持ち続けることができました。
3年間、熱い応援をいただき、本当にありがとうございました！



長峯 野々花選手

今大会が選手としてのラストランとなりました。

**今までたくさんの応援
ありがとうございました!!**

